



どうなんだより

令和4年度冬号

株式会社 加藤デーリィファーム ～ 家族経営で地域を担う大型法人 ～



地域を担う

農地所有適格法人の横顔

所在地：長万部町
設立：平成26年3月
代表者：加藤 隼一
構成員：4名
事業内容：酪農
牧草80ha、飼料用とうもろこし35ha
飼養頭数：250頭
年間生乳生産量：1600t

規模が大きくなってきていたこと、経営移譲の時期が近づいたことで家族内で話しあい、JAからの勧めもあり平成26年に法人を設立しました。法人化後、搾乳ロボットを2台導入し省力化も図られています。

法人経営のメリット

- (1) 負担は増えますが、社会保険制度の面で将来の保障が充実しました。
- (2) 資金や税制など、措置を受けやすいです。

法人運営のポイント

- (1) 先を見据えた的確な投資が大事です。
- (2) 関係機関との定期的なミーティングを実施し成績向上につなげています。

法人化を目指す農業者へ一言

一人で決断せず、家族や周囲の意見をよく聴いて判断すること。税理士さんに相談しながら考えたら良いと思います。

事業継承の準備から実行

準備

- 1 「事業継承の必要性の確認」
専門家を交え、早めに準備・検討する。
- 2 「事業状況・資産の把握（見える化）」
農地・農業機械・農用設備、また、現金・預貯金・借入金を共有する。
- 3 「後継者の選定・育成」
後継者の有無、後継者候補の能力・適性・意思確認が必要。

計画

- 4 「事業継承計画の作成」
農地・資金(見える継承)、栽培技術・人間関係(見えない継承)を盛り込んだ事業計画の作成。

実行

- 5 「経営継承計画の実行」
定期的にチェックを行い、計画通りに進行していない場合、原因と対策を検討する。



集落営農や農業生産法人に関するお問い合わせは、最寄りのJAまたは普及センターまで。

編集事務局(檜山農業改良普及センター)

電話番号 0139-53-6141